

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
社会福祉学部	福祉創造学科	夜・通信	2	33	291	326	13	
心理科学部	心理科学科	夜・通信		45	84	131	13	
健康福祉学部	健康科学科	夜・通信		22	93	117	13	
	福祉栄養学科	夜・通信		8	114	124	13	
保健医療学部	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	夜・通信	4	37	92	133	13	
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	夜・通信		37	78	119	13	
	リハビリテーション学科 (言語聴覚学専攻)	夜・通信		23	92	117	13	
教育学部	教育学科 (子ども教育専攻)	夜・通信	2	124	9	135	13	
	教育学科 (発達支援教育専攻)	夜・通信		124	39	165	13	
	教育学科 (子ども発達教育専攻)	夜・通信		104	16	122	13	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/daijyugyoukamokuichiran.html

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<p>学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.tamateyama.ac.jp/report/</p>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	—	2022.4.1 ~ 2027.3.31	経営機能強化に資 する多様な提言
非常勤	社会保険労務士事務所 代表社員	2022.7.6 ~ 2027.7.5	経営機能強化に資 する多様な提言
非常勤	法律事務所 弁護士	2024.4.1 ~ 2029.3.31	経営機能強化に資 する多様な提言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバスの作成に関しては、11月から教務委員会にて記載内容等の検討を開始し、翌年1月に各授業担当者に作成依頼を行い、2月から3月にかけて提出を求めている。</p> <p>本年度の具体的な内容は、①概要と目的、②学位授与方針との関連、③達成目標、④授業方式/授業計画、⑤実務経験のある教員による授業科目の詳細、⑥準備学習、⑦フィードバック、⑧学生が準備すべき機器等、⑨ICT・データサイエンス教育プログラム対象科目の詳細、⑩授業形態/具体的な内容、⑪教科書、⑫OPAC/参考書、⑬オープンリソース、⑭成績評価の基準・方法、⑮留意点、⑯非常時の特例措置、⑰備考で構成されている。</p> <p>記載内容を徹底するため、原稿作成の依頼を担当教員に通知するとともに、シラバス完成までに各学科のカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、教育目標との整合の確認を含め、教務委員等によるチェック(2月)を行い、3月中旬に公開している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>公表方法：関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html</p> <p>公表方法：ユニバーサル・パスポート (学生ポータルサイト)にて公開 URL：https://unipa.fuksi-kagk-u.ac.jp/uprx/up/bs/bsa001/Bsa00101.xhtml</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>規程に定められた多様な試験方法(筆記試験、口頭試験、実技試験、レポート、論文等)を用いて、学修の内容に応じた適切な方法で成績評価を行っている。</p> <p>また、シラバスにおいて、成績評価の基準と評価方法を明示し、これらに基づき、客観的に厳格かつ適正な方法で学修成果を判定し評価を行っている。</p> <p>学修の評価、単位の授与については、学則に定めており、授業科目を履修し、その試験に合格した者に、所定の単位を与えている。</p> <p>学修意欲の把握については、全ての学生に対しアカデミック・アドバイザー(専任教員)が修学のサポートを行うとともに、上述のユニバーサル・パスポート(学生ポータルサイト)の学生プロフィールのシステムを活用し、面談記録や出席状況等を教職員間で共有している。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価におけるG P Aの算出方法等に関しては「履修規程」に定めており、成績評価におけるG P (grade point)に関しては以下の通り定めている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>点数</th> <th>G P</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秀</td> <td>100-90</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>優</td> <td>89-80</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>良</td> <td>79-70</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>可</td> <td>69-60</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不可</td> <td>59- 0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>成績評価の対象外の場合（欠席、放棄）は、不可と同様に扱う。 上記のG Pを用いて、履修科目のG P A (grade point average)を以下の計算式を用いて算出し、1単位当たりの平均値を算出している。ただし、「認」評価については、G P Aの算出対象としない。 $G P A = (\text{評価を受けた各授業科目のG P} \times \text{当該科目の単位数}) \text{の総和} / \text{評価を受けた授業科目の総単位数}$ また、G P A算出の対象科目は、卒業単位に算入される科目及びこれに準ずる科目とする。準ずる科目は、ディプロマ・ポリシーに基づき設定し、運用を行う。 各学生へのG P A通知は成績通知と同時に行う。また、教務委員会において、全科目G P平均値や分布状況、履修者規模別G P平均値などの分析結果を示し、成績評価の平準化について活用するようにしている。 その他にも、履修取り下げ制度、G P A不振学生に対する学業指導及び退学勧告について等について、「履修規程」に定めている。</p>		評価	点数	G P	秀	100-90	4	優	89-80	3	良	79-70	2	可	69-60	1	不可	59- 0	0
評価	点数	G P																	
秀	100-90	4																	
優	89-80	3																	
良	79-70	2																	
可	69-60	1																	
不可	59- 0	0																	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>公表方法：関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html</p>																		
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本学では、全学のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を定め、建学の精神「感恩」にもとづく教育目的を実現するため、学生が身につけるべき資質、能力を【知識・技能】、【思考力・判断力・表現力】、【主体性・多様性・協働性】に分類して示している。 さらに、全学のディプロマ・ポリシーに基づき学科ごとのディプロマ・ポリシーを定めている。 また、各学科のカリキュラム及び卒業に必要な最低単位数は、学則に定めている。教育目的に沿って各学科で設定された授業科目を履修し、基準となる単位数を取得した者には、学部教授会での審議を経て、学長が認定し、学位を授与している。 学位授与に際しては、「ディプロマ・サプリメント」にて、カリキュラムマップに基づいた能力別学修到達度を明示することで在学時に身につけた資質・能力の可視化に努めている。</p>																			
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>公表方法：関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/diploma.html https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/daigakusotugyouintei.html</p>																		

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/
収支計算書又は損益計算書	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/
財産目録	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/
事業報告書	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/
監事による監査報告(書)	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:事業計画書 対象年度:令和6年度)
公表方法 : 学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/
中長期計画(名称: 対象年度:)
公表方法 :

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法 : 関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開
URL : <https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html>
上記 URL 内「その他」「自己点検・評価」参照

(2) 認証評価の結果 (任意記載事項)

公表方法 : 関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開
URL : <https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/profile/evaluation.html>

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業又は修了の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名：社会福祉学部、心理学部、健康福祉学部、保健医療学部、教育学部
教育研究上の目的（公表方法：関西福祉科学大学 HP ()
<p>(概要)</p> <p>【関西福祉科学大学の教育目的】 福祉科学の知識と技能を体得し、建学の精神「感恩」に基づき、人の幸せを願う豊かなところで、「臨床福祉」の精神に支えられた福祉科学を実践する人の育成 ～笑顔 あいさつ 優しさを大切にし 豊かな学生生活を創る～ URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html</p> <p>【各学科の教育目的】 URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html</p>
卒業又は修了の認定に関する方針（公表方法：関西福祉科学大学 HP ()
<p>(概要)</p> <p>【全学のディプロマ・ポリシー（抜粋）】 関西福祉科学大学は、福祉科学の知識と技能を体得し、建学の精神「感恩」にもとづき、人の幸せを願う豊かなところで、一人でも多くの人に明るい希望をもたらす社会人の育成を教育目的としています。 その実現のため、学生が身につけるべき資質・能力を以下のとおり定め、各学科・専攻の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位を修得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位を授与します。 なお、本学では、社会に積極的に貢献できる人材を育てるため、資格取得等を通じた実学志向の教育を実践しています。 URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/index.html</p> <p>【各学科のディプロマ・ポリシー】</p> <p>(福祉創造学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/social_policy.html</p> <p>(心理学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/psychology_policy.html</p> <p>(健康科学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/health_policy.html</p> <p>(福祉栄養学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/nourish_policy.html</p> <p>(リハビリテーション学科 理学療法学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/physical_policy.html</p> <p>(リハビリテーション学科 作業療法学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/occupational_policy.html</p> <p>(リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/speechfull_policy.html</p> <p>(教育学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/education_policy.html</p>

教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：関西福祉科学大学 HP ）

（概要）

【全学のカリキュラム・ポリシー】

関西福祉科学大学では、ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力を養成し、専門性をもった倫理性の高い職業人を育成するため、以下のような方針でカリキュラム（教育課程）を編成しています。

1. 教育の内容

- (1)基礎的な教養・学修力修得のため、すべての学生が履修する基礎分野（基礎教養[基礎ゼミナール]、総合教養、言語、情報と伝達、健康とスポーツ、自然と科学、人間と社会、キャリア教育）を設置する。
- (2)学部・学科・専攻固有の専門的知識と技能修得のため、専門科目（共通、専門）を設置する。
- (3)表現能力、コミュニケーション能力を身につけるために少人数での研究演習を設置する。
- (4)福祉社会の実現に努める高い倫理性に裏付けられた実践力を育てるため、専門的資格を取得するための授業科目および充実した実習科目を設置する。
- (5)身につけた知識と技能を統合し、さまざまな問題解決と新たな価値の創造に結びつく能力や姿勢を育成するため、卒業研究、またはそれに準ずる授業科目をすべての学生に課し、ていねいな個別指導を実施する。

2. 教育の方法

- (1)授業科目の目的・内容に応じた授業形式で授業を行います。授業形式には、講義形式、演習形式、実験・実習・実技形式があります。
- (2)すべての学年にわたって少人数のゼミナール授業を配置します。
- (3)演習形式の授業、実験・実習・実技形式の授業、ゼミナール授業において能動的学修（アクティブ・ラーニング）を積極的に導入し、学生の主体的な学修を促します。講義形式の授業においてもアクティブ・ラーニングを推奨します。
- (4)全学生に対してアカデミック・アドバイザーを配置し、学生一人ひとりの学修をきめ細かく支援します。

3. 成績の評価

- (1)各授業科目の目的、達成目標、授業計画、準備学習、成績評価基準・方法をシラバスに明記して公開し、学生に周知します。
- (2)シラバスに明記された各授業科目の成績評価基準・方法にもとづき厳格に評価を行います。

4. カリキュラムマップ

ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力と各授業科目の関連性をカリキュラムマップに示します。

URL：<https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/curriculummap.html>

【各学科のカリキュラム・ポリシー】

（福祉創造学科）

URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/social_policy.html

（心理科学科）

URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/psychology_policy.html

（健康科学科）

URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/health_policy.html

（福祉栄養学科）

URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/nourish_policy.html

（リハビリテーション学科 理学療法専攻）

URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/physical_policy.html

<p>(リハビリテーション学科 作業療法学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/occupational_policy.html (リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/speechfull_policy.html (教育学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/education_policy.html</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法 : 関西福祉科学大学 HP)</p>
<p>(概要) 【全学のアドミッション・ポリシー (抜粋)】 1. 求める学生像 (全学) 関西福祉科学大学では、学業を成就する基礎能力と高い志を持ち、福祉・心理・健康・栄養・食・保健・医療・教育等の観点から、社会に積極的に貢献しようとする人を求めます。さらに、学科ごとに学びの特色に応じて求める学生像を定めています。 2. 入学者に求めるもの (全学) 関西福祉科学大学への入学を希望する人は、高等学校等において以下の能力等を身につけておくことが望まれます。 ①高等学校等までで学ぶ知識・技能 ②思考力・判断力・表現力等の能力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ能力 URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/index.html</p> <p>【各学科のアドミッション・ポリシー】 (福祉創造学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/social_policy.html (心理科学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/psychology_policy.html (健康科学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/health_policy.html (福祉栄養学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/nourish_policy.html (リハビリテーション学科 理学療法学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/physical_policy.html (リハビリテーション学科 作業療法学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/occupational_policy.html (リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/speechfull_policy.html (教育学科) URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/education_policy.html</p>

②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法 : 関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記 URL 内「教育研究上の基礎知識」「組織図」参照</p>
--

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
社会福祉学部	—	12人	6人	2人	3人	0人	23人
心理科学部	—	8人	5人	2人	0人	0人	15人
健康福祉学部	—	21人	3人	6人	0人	0人	30人
保健医療学部	—	11人	8人	10人	7人	0人	36人
教育学部	—	10人	8人	4人	0人	0人	22人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		92人					92人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法：関西福祉科学大学 公式 WEB サイト内 各学科ページ 教員紹介内に公開 (URL 参照) 福祉創造： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/social/teacher.html 心理科学： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/psychology/teacher.html 健康科学： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/health/teacher.html 福祉栄養： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/nourish/teacher.html 理学療法： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/physical/teacher.html 作業療法： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/occupational/teacher.html 言語聴覚： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/speechful/teacher.html 教育学科： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/childdevelopment/teacher.html					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
FD 活動においては、IR・FD・アドミッション推進室と FD 委員会を軸に取り組んでおり、授業アンケートの実施及び結果の効果的な活用をはじめ、教員研修会の企画・実施（年 2 回）、各学部・学科 FD 活動の支援などを行っている。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
社会福祉学部	140人	100人	71.4%	600人	470人	78.3%	20人	5人
心理科学部	110人	87人	79.1%	460人	368人	80.0%	10人	7人
健康福祉学部	160人	99人	61.9%	670人	457人	68.2%	15人	1人
保健医療学部	170人	123人	72.4%	680人	562人	82.6%	—人	—人
教育学部	100人	35人	35.0%	400人	214人	53.5%	—人	—人
合計	680人	444人	65.3%	2810人	2071人	73.7%	45人	13人
(備考)								

b. 卒業生数、修了者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数・修了者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
社会福祉学部	128人 (100%)	3人 (2.3%)	122人 (95.4%)	3人 (2.3%)
心理科学部	99人 (100%)	7人 (7.1%)	77人 (77.8%)	15人 (15.1%)
健康福祉学部	136人 (100%)	1人 (0.7%)	133人 (97.8%)	2人 (1.5%)
保健医療学部	135人 (100%)	2人 (1.5%)	117人 (86.7%)	16人 (11.8%)
教育学部	72人 (100%)	2人 (2.8%)	69人 (95.8%)	1人 (1.4%)
合計	570人 (100%)	15人 (2.6%)	518人 (90.9%)	37人 (6.5%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項) 法務省神戸法務少年支援センター、大阪府庁、大阪市役所、香芝市社会福祉協議会、(福)大阪福祉事業財団、(福)大阪府障害者福祉事業団、(独)国立病院機構近畿グループ、星ヶ丘医療センター、兵庫医科大学病院、奈良県立医科大学附属病院、京都府立医科大学附属病院、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、和歌山県教育委員会、杉本商事(株)、(株)日本特殊管製作所、シノブフーズ(株)、(株)神戸製鋼所、プライムデリカ(株)、関西福祉科学大学大学院、兵庫教育大学大学院				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業又は修了する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業・修了者数	留年者数	中途退学者数	その他
社会福祉学部	152人 (100%)	120人 (79.0%)	9人 (5.9%)	23人 (15.1%)	0人 (0%)
心理科学部	137人 (100%)	88人 (64.3%)	18人 (13.1%)	31人 (22.6%)	0人 (0%)
健康福祉学部	155人 (100%)	132人 (85.2%)	4人 (2.6%)	19人 (12.2%)	0人 (0%)
保健医療学部	162人 (100%)	126人 (77.8%)	17人 (10.5%)	19人 (11.7%)	0人 (0%)
教育学部	83人 (100%)	68人 (81.9%)	6人 (7.2%)	9人 (10.9%)	0人 (0%)
合計	689人 (100%)	534人 (77.5%)	54人 (7.8%)	101人 (14.7%)	0人 (0%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要) 【様式第2号の3より再掲】</p> <p>シラバスの作成に関しては、11月から教務委員会にて記載内容等の検討を開始し、翌年1月に各授業担当者に作成依頼を行い、2月から3月にかけて提出を求めている。</p> <p>本年度の具体的な内容は、①概要と目的、②学位授与方針との関連、③達成目標、④授業方式/授業計画、⑤実務経験のある教員による授業科目の詳細、⑥準備学習、⑦フィードバック、⑧学生が準備すべき機器等、⑨ICT・データサイエンス教育プログラム対象科目の詳細、⑩授業形態/具体的な内容、⑪教科書、⑫OPAC/参考書、⑬オープンリソース、⑭成績評価の基準・方法、⑮留意点、⑯非常時の特例措置、⑰備考で構成されている。</p> <p>記載内容を徹底するため、原稿作成の依頼を担当教員に通知するとともに、シラバス完成までに各学科のカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー、教育目標との整合の確認を含め、教務委員等によるチェック(2月)を行い、3月中旬に公開している。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) 【様式第2号の3より再掲】</p> <p>規程に定められた多様な試験方法(筆記試験、口頭試験、実技試験、レポート、論文等)を用いて、学修の内容に応じた適切な方法で成績評価を行っている。</p> <p>また、シラバスにおいて、成績評価の基準と評価方法を明示し、これらに基づき、客観的に厳正かつ適正な方法で学修成果を判定し評価を行っている。</p> <p>学修の評価、単位の授与については、学則に定めており、授業科目を履修し、その試験に合格した者に、所定の単位を与えている。</p> <p>学修意欲の把握については、全ての学生に対しアカデミック・アドバイザー(専任教員)が修学のサポートを行うとともに、上述のユニバーサル・パスポート(学生ポータルサイト)の学生プロフィールのシステムを活用し、面談記録や出席状況等を教職員間で共有している。</p>				
学部名	学科名	卒業又は修了に必要なとなる単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
社会福祉学部	福祉創造学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	24 単位
心理科学部	心理科学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	24 単位
健康福祉学部	健康科学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	24 単位
	福祉栄養学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	24 単位
保健医療学部	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	22 単位
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	22 単位
	リハビリテーション学科 (言語聴覚学専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	24 単位
教育学部	教育学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	24 単位
GPAの活用状況 (任意記載事項)		<p>公表方法： 関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html</p>		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		<p>公表方法：</p>		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンパスガイド URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/profile/campusmap.html ・図書館 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/profile/librarytop.html ・その他の学習施設 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/Jouhou.jisyu.tamoku.html ・各種実習等支援室 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/jissyusien.situ.html ・障害のある方への合理的配慮について URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/syougaisyasien.html
--

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考（任意記載事項）
社会福祉学部	福祉創造学科	900,000円	200,000円	200,000円	・教育充実費（200,000円）
心理科学部	心理科学科	900,000円	200,000円	200,000円	・教育充実費（200,000円）
健康福祉学部	健康科学科	900,000円	200,000円	200,000円	・教育充実費（200,000円）
	福祉栄養学科	1,100,000円	200,000円	150,000円	・教育充実費（150,000円）
保健医療学部	リハビリテーション学科	1,100,000円	200,000円	400,000円	・教育充実費（400,000円）
教育学部	教育学科	900,000円	200,000円	200,000円	・教育充実費（200,000円）

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

<p>a. 学生の修学に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>専任教員が学生一人ひとりに対し、入学から卒業まで、学修・資格・就職等の学生生活全般の相談に応じサポートする「アカデミック・アドバイザー (AA) 制度」を全学的に導入し、修学支援体制を整備しており、オフィスアワーの導入及び障がいのある学生への学修支援を実施している。</p> <p>また、中途退学、休学及び留年の可能性がある学生に対しても、「学生の学修活動支援フロー」に基づき早期に情報共有し面談対応している。さらに進路の再検討を視野に転学を考える学生にも教職員が連携、協働する体制をとっている。</p> <p>授業支援の充実面では ICT 活用教育を推進するためにマナバ (授業支援・学修支援システム) を導入し、授業時間外を含めた双方向性の学修指導機会を確保するとともに、自主学習の場として PC 実習室を開放している。また、ラーニング・コモンズではピアサポート体制 (K-SI) により基礎ゼミ等の学修支援を行うとともに図書館職員を配置し資料提供及びノート PC の貸出を行っている。</p> <p>また、定例的に教務委員会を実施するとともに「授業アンケート」を実施し、修学支援改善に取り組んでいる。</p>
<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学科毎の専門性を活かした進路の支援 (学科別就職ガイダンス) ・ 就職活動のスキルに対する支援 (就活サポートプログラム) ・ 就職情報収集と活用のための支援 (求人検索ナビシステムの導入)
<p>c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生相談室の設置 (月～金 10:00～17:00) ・ 保健室の設置 (月～金 8:50～17:00) ・ 学生支援センター、学生相談室、保健室相互の連携 (合同カンファレンスにて情報共有と対応の検討)

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

<p>公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL：https://fuksi-kagk-u.repo.nii.ac.jp/</p> <p>公表方法：関西福祉科学大学 総合福祉科学学会 公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-scws.jp/</p>

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	F127310108189
学校名 (〇〇大学 等)	関西福祉科学大学
設置者名 (学校法人〇〇学園 等)	学校法人 玉手山学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者 (家計急変による者を除く)		440人	417人	457人
内訳	第Ⅰ区分	282人	288人	
	第Ⅱ区分	106人	89人	
	第Ⅲ区分	52人	40人	
	第Ⅳ区分	0人	0人	
家計急変による支援対象者 (年間)				－人
合計 (年間)				460人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号、第4号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	— 人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	— 人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	— 人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	— 人	人	人
計	17人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	一人	前半期	人	後半期	人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	— 人
(備考)	
除籍となった者を含める	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	12人
(備考) 年間計には、適格認定における学業成績の判定の結果、2回連続で「警告」となった場合のうち、2回目の「警告」がGPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属したことにより「停止」となった者を含む。	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。） 、高等専門学校（認定専攻科を含む。） 及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下）	—人	人	人
GPA等が下位4分の1	46人	人	人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	人	人
計	54人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。